

令和元・2・3年度
港区教育委員会 研究奨励校

**主体的に学び合い、
豊かに表現する児童の育成**

～適切な言語活動を通じた授業改善を目指して～

令和4年2月9日(水)
港区立麻布小学校

I. 研究の概要

- 1 研究の背景
- 2 主題設定の理由とねらい
- 3 研究の内容

研究の概要 > 研究の視点 > 指導の実践 > 主観的

1 研究の背景

学習指導要領改訂
児童の実態
教師が感じる課題

「言葉による見方・考え方」
を働かせ、言語能力を育成する中心的役割

【学力調査の結果】
正確な読み取り
考えの形成

自分の考えをもち、表現すること
語彙の獲得・活用

2 主題設定の理由とねらい

GOAL(国語科が目指す資質・能力)
国語で正確に理解し、適切に表現する

国語で表現された内容や事柄を正確に理解すること
自分の考えをもち、言葉を吟味して、表現すること

2 主題設定の理由とねらい

GOAL(国語科が目指す資質・能力)
国語で正確に理解し、適切に表現する

他者と関わりながら、自分の学びを進めていく姿勢
実生活に生かそうとする姿勢

【研究主題】
主体的に学び合い、豊かに表現する児童の育成

3 研究の内容

主体的に学び合う

身に付けさせたい力
児童自身が「何を学ぶのか」「なぜ学ぶのか」「どのように学ぶのか」を自覚

計画や学習の振り返りを通して
児童自身が学びを実感し、実生活に生かしていく意欲となる

3 研究の内容

豊かに表現する

国語で適切に表現する
自分が選び、吟味した言葉を使って表現する姿や対話を重ねる姿

- ア 根拠を明確にして、表現している
- イ 既習事項を活用しながら表現している
- ウ 日常活動を生かしながら表現している
- エ 自分の考えを再構築し、表現している
- オ 引用等しながら、表現している
- カ 表現を工夫している

II. 研究の視点

適切な言語活動を通じた授業改善
【国語科説明的文章の指導】

研究の概要 > 研究の視点 > 指導の実践 > 主観的

GOAL(国語科が目指す資質・能力)
国語で正確に理解し、適切に表現する

副主題
「適切な言語活動を通じた授業改善を目指して」

○カリキュラム・マネジメント
○授業デザインの工夫

適切な言語活動を通じた授業改善

【カリキュラム・マネジメント】

- ① 国語科系統指導表の作成
- ② 国語科年間指導計画の作成
- ③ 目的意識をもつことができる指導

1 適切な言語活動を通じた授業改善

① 国語科系統指導表の作成

第2学年国語科年間指導表

2年	指導事項	学習目標	指導事項
1	ア 読み聞かせ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	1 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
2	イ 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	2 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
3	ウ 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	3 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
4	エ 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	4 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
5	オ 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	5 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
6	カ 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	6 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
7	キ 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	7 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
8	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	8 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
9	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	9 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
10	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	10 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
11	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	11 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
12	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	12 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
13	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	13 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
14	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	14 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
15	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	15 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
16	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	16 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
17	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	17 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
18	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	18 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
19	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	19 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
20	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	20 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
21	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	21 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
22	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	22 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
23	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	23 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
24	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	24 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
25	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	25 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
26	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	26 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
27	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	27 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
28	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	28 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
29	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	29 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ
30	ク 読み比べ	読者の心を豊かにし、語彙の増進を図る。	30 音読、黙読、読み聞かせ、読み比べ

全教員が6年間の指導の見直しをもって指導することの意識が高まり、系統性を踏まえた授業が展開！

1 適切な言語活動を通じた授業改善

2 国語科年間指導計画の作成

本校ホームページにて掲載！

第4学年国語科年間指導表

他教科・学校行事との関連

日常的な取組

1 適切な言語活動を通じた授業改善

3 目的意識をもつことかできる指導

児童が興味をもち、「知りたい!」と思えるようなゴールの設定や単元の導入

泉義士による「大豆の食育授業 (第3学年)」

適切な言語活動を通じた授業改善

【授業デザインの工夫】

- ① 意図的・計画的な「4つの対話」の設定
- ② 「豊かな表現」に導く支援
- ③ 振り返りの充実
- ④ ICT機器の活用

1 適切な言語活動を通じた授業改善

① 意図的・計画的な「4つの対話」の設定

教師の作品との対話

教師の問いかけや価値付け

読み取ること・考えをもつこと

自分自身 友達

振り返りや経験の想起

少人数や全体での交流

1 適切な言語活動を通じた授業改善

2 豊かな表現に導く支援

児童を書くためのヒントカード (第5学年)

段階ごとの内容を整理する図 (第3学年)

ヒントカードやシンキングツールの活用

1 適切な言語活動を通じた授業改善

3 振り返りの充実

教師からはげまし、次への助言が、児童の主体性につながる

【振り返り (学びの記録)】

めあてに対する自分の関わり、成果、次時に向けた取り組み

めあて → 学習活動

教師が授業導入時に学級へ共有・価値付け

1 適切な言語活動を通じた授業改善

「言葉の豊かさが分かること」教習・意見の記述 (第6学年)

4 ICT機器の活用

SMS型eポートフォリオによる表現

プレゼンテーションソフトによる表現

P104.L1 小さな岩川を流す。二枚の青い虹です。

「やまなし」の表現活動 (第6学年)

2 日常的な取組

語彙を豊かにする
日常活動

言語環境の
充実

2 日常的な取組

1 語彙を豊かにする日常活動

本校ホームページ
にて紹介中！

語彙を獲得する取組

文章を要約し、自分の考えを書く活動

獲得した語彙を
活用する取組

対義語と類義語を調べる活動

2 日常的な取組

2 言語環境の充実

既習事項の掲示

年度始めの国語科開き（既習事項の確認）

学習の記録（教室掲示）

Ⅲ.指導の実際

研究の概要 研究の視点 指導の実際 全体発表

1 適切な言語活動を通じた授業改善

- 1 6年 目的意識をもつことかてきる指導
- 2 2年 豊かな表現に導く支援
- 3 3年 振り返りの充実
- 4 1年 ICT機器の活用

1 適切な言語活動を通じた授業改善

1 児童が目的意識をもつことかてきる指導

表現の工夫を生かして、日本語学級の友に日本文化を伝えよう！
鳥獣戯画を読む（6年）

ゴール(目的)を達成するために
○意書の主張
○表現の工夫
○論の進め方
に着目する。

1 適切な言語活動を通じた授業改善

2 豊かな表現に導く支援

「かんそうこうりゅう会をしよう」
「とうふつ園のしゅうい」(2年)

「なるほど」は、緑●
「同じ意見」は、青●
「質問がある」は、赤●
シールを用いて意思表示

1 適切な言語活動を通じた授業改善

3 振り返りの充実

「段落とその中心をとらえて読み、おすすめのごまを伝えよう」
「ごまを楽しむ」(3年)

めあてに対する
具体的な振り返り
次時への見通し

教師による
価値付け

1 適切な言語活動を通じた授業改善

4 ICT機器の活用

せつめいのしゅんに きをつけてよう
しとう車くらへ(1年)

デジタル教科書は、
「どい」と「ごたえ」に着目したり、
挿絵と文章をつなげたりすることに
効果的！

2 語彙を豊かにする日常活動

- 1 5年 要約ノートの作成
- 2 4年 言語環境の充実

2 語彙を豊かにする日常活動

1 要約ノートの作成

「新聞記事に対する自分の意見をブログで発信しよう」
新聞を読もう（5年）

新聞記事を要約し、記事に対する自分の考えを書く取組

2 語彙を豊かにする日常活動

2 言語環境の充実

「筆者の考えを生かして、自分の考えをまとめよう」
アップルルースで伝える（4年）

授業ごとに学んだことを掲示

IV.全体考察

- 1 研究の成果
- 2 研究の課題

研究の概要 > 研究の視点 > 指導の実際 > 全体考察

1 研究の成果

成果1【単元の見通し】

新しい学習が始まった時、学習の終わりをふまえて次の時間からの計画を立てていますか

学習のゴールを見通しながら、計画的に学習を進めようとする児童が増えた。

1 研究の成果

成果2【考えの形成、共有】

自分の考えや意見のよいところに気付いていますか

自分の意見をもつことができる児童が増えた。

2 研究の課題【考えの共有】

自分の意見や考えを友達や学級で伝え合うことが好き、または、得意ですか

自分の考えを学級全体へ共有することに苦手意識がある児童の割合に変化なし。

自分の考えを学級全体へ共有することに苦手意識がある児童の割合に変化なし。

なぜ？
環境によって変わる？

2 研究の課題【追加調査】

あなたか自分の考えを伝え合う時、どのような場面が好き(得意)と感じますか

	伝え合う場面	好き・得意
①	学級全体で伝え合う場面	54%
②	少ないグループで伝え合う場面 (2~4人の中で)	70%
③	タブレット端末を活用して、学級全体で伝え合う場面	68%
④	他の学年で伝え合う	53%

2 研究の課題【追加調査2】

好き、または得意ではない理由は何ですか。

そもそも大勢の前では緊張する。自分のことを分かってくれている人の前では言える。

みんなの前で言うのも、iPodで伝えるのも同じ。少ない人数でやる方が、考えが広がる気がする。



みんなの前で話すのは、言葉を間違えたり、噛んだりすることが増えただけで、iPodだとそれが目立たないから緊張しない。

iPodの方がいい。話していると勢いで話してしまうけど、iPodだと強いたり直したりしながら考えられる。

相手の話をただ聞くだけでなく、内容をしっかりと聞く意識が高まったことで、より自分の表現の仕方を意識した児童が増えている。

2 研究の課題【調査の分析と改善案】

【原因】

- 教師が「言葉の吟味」を重点指導した結果、児童がよりよい表現を模索するあまり、**不安感**が生まれた。

【改善案】

- ICT機器で考えを共有する機能を活用し、友達や先生等、多くの意見を参考にしながら**表現を練り上げられる機会**を増やす。
- 児童一人ひとりに合った価値付けや、表現の場を工夫する。
- 「話すこと・聞くこと」領域と「読むこと」領域に繋がるように指導していく。



麻布小学校HP > 研究特設ページにて

掲載内容

- ① 国語科系統指導表
- ② 国語科年間指導計画
- ③ 日常活動例
- ④ 教室掲示物例
- ⑤ 研究授業指導案
- ⑥ 国語科ワークシート集



麻布小学校ホームページURL <https://azabu-es.minato-ky.ed.jp/>



本日の研究発表についてアンケートのご協力をお願いします。